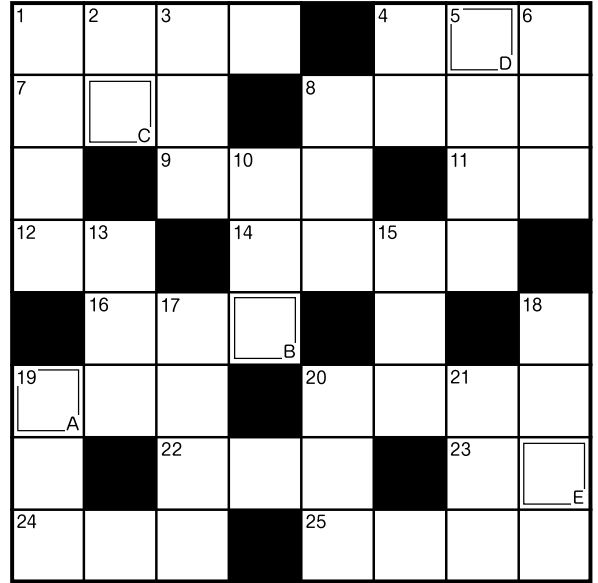


(2025年7月)

ヨコのヒント

- 47都道府県のなかで最も人口が少ない県。砂石、らっきょう、二十世紀なしで有名です。
- 「菜の花や 月は○○○に 日は西に」(与謝蕪村)
- あれこれ悩み、苦しむこと。
- 短期間に集中して、特別に行う訓練。サビックスでもたくさんあります。皆さん、がんばって!
- 会議などで、賛成者の多い意見によって物事を決めることを「○○○決」といいます。
- 明治の文豪・○○○鷗外。『舞姫』『山椒大夫』などの作品があります。
- 現在開催中の大阪・関西万博。日本館には火星の石が、アメリカ館には○○○の石が展示されています。
- 困ったことが解決したと思ったら、すぐに別の困ったことが起きる。「○○○○去って、また○○○○」といっています。
- 切磋○○○とは、「仲間同士が互いに励まし合って向上する」という意味の四字熟語です。
- 木曽川の水を知多半島に送る○○○用水。上水道・工業用水・農業用水・水力発電に利用されています。
- ロシア連邦の現在の大統領の名前はウラジーミル・○○○○です。
- 島は鹿児島湾にある火山島。1914年の大噴火で大隅半島と陸続きになりました。
- 驚き、慌てる。さて、何を「食った」?
- 会議などの記録をとる役目。
- アメリカ大陸にすむイタチの仲間。身を守るとき、逆立ちをして、お尻からくさい分泌液を噴射します。



【答え】

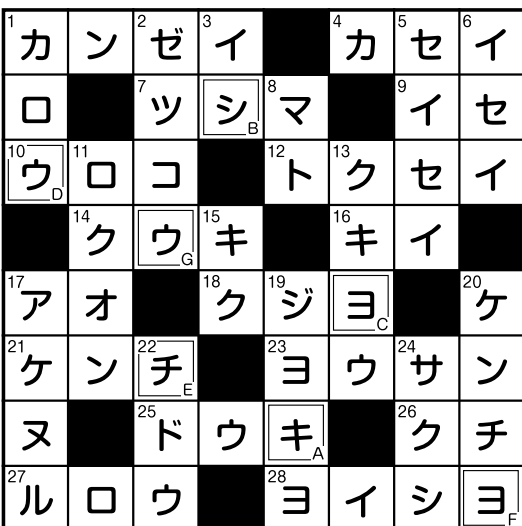
A	B	C	D	E

- タテのヒント
- 衆議院の解散による総選挙の日から30日以内に開かれる○○○○国会。
 - 童謡「かたつむり」。かたつむりが「出せ」と言われるのは、やりと頭と目玉で、もう一つは?
 - 環境に適応した生物が子孫を残し、ほかは滅びる現象を自然○○○といっています。
 - 須、□死、□勝、□修。□に共通して入る漢字の読みは?
 - 「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」といへり。福澤諭吉著『○○○○のすゝめ』の冒頭です。
 - 心の動き方、気持ち。「子どもの○○○を描いた小説」など使います。
 - 「暑いね、今日は」など、文中の一部を強調するために、ことばの並びを本来とは逆にするやり方を○○○法といっています。
 - ひどく眠くなる。さて、「襲ってきた」のは?
 - 物質の三態。固体と液体ともう一つは?
 - 北大西洋条約機構。英語名の略称から、○○○と呼ばれます。
 - 心のこもっていないうわべだけのことば。「○○○○だけの約束」など使います。
 - どついたらよいかかわらず、困ること。「突然、弟に泣かれて、○○○○した」など使います。
 - 「花さでか○○○○の庭の雪ならでふりゆくものは 我が身なりけり」(入道前太政大臣)
 - 「マイナス」の反対語。
 - 1925年、加藤高明内閣の下で成立した、社会主義運動を取り締まる○○○維持法。

前月号の解答と解説

【答え】

A	B	C	D	E	F	G
キ	シ	ヨ	ウ	チ	ヨ	ウ



★気象庁

日本は、大昔から大雨や暴風、地震・津波、さらには火山の噴火などによる被害をたびたび受けてきました。こうした自然現象を24時間監視するとともに、気象・地震・津波・火山活動に関する情報や警報などを発表する役割を担っている国の機関が気象庁です。東京気象台として今から150年前の1875(明治8)年6月1日に発足し、現在では、全国に約60か所の気象台・測候所を有します。そこでの観測データに加えて、静止気象衛星「ひまわり」や海洋気象観測船、約1300か所に置かれた地域気象観測システム「アメダス」などのデータも使って、全国の気象・地震・火山・海洋などの自然現象を監視・予測し、的確な情報を提供するのが役割です。それにより、自然災害の軽減、陸・海・空の交通安全の確保、産業の発展などに貢献しています。

今はちょうど梅雨の時期ですが、各地の梅雨入りや梅雨明け、サクラの開花日・満開日を発表しているのも気象庁です。このほか、地球規模の異常気象の監視・分析や、地球温暖化の予測なども行っています。

ヨコ

- 関税(かんぜい)
- 火星(かせい)
- 対馬(つしま)
- 伊勢(いせ)
- うろこ
- 徳政(とくせい)
- 空気(くうき)
- 紀伊(きい)
- 青(あお)
- 駆除(くじょ)
- 検地(けんち)
- 養蚕(ようさん)
- 動機(どうき)
- 口(くち)
- 流浪(るろう)
- よいしょ

タテ

- 過労(かろう)
- 絶交(ぜっこう)
- 石(いし)
- 生成(せいせい)
- 威勢(いせい)
- 的(まと)
- 鹿苑(ろくおん)
- 苦境(くきやう)
- 聞く(きく)
- 明けぬる(あけぬる)
- 除去(じょきょ)
- 顕著(けんちやう)
- 地動(ちどう)
- 策士(さくし)